

市民ふくし大学講座

社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会

■市民ふくし大学講座

- これまで伊賀市社会福祉協議会が開講してきた各種養成講座を統合し、市内の見守り支援を必要とする方の生活ニーズに応える仕組みを安定的・継続的に構築するため、新たな住民参加サービス等の担い手として「いが見守り支援員」を養成し、地域住民で生活を支え合う仕組みを構築することを目的として開催しています。



いが見守り支援員の養成

基礎講座

「いが見守り支援員養成講座」

※講義3時間程度

年2回（10月・3月）開催
予定の基礎講座を1回受講



専門講座【コース選択】

下記の各種専門講座を選択
※概ね20時間程度の専門
講義・演習および現場実習

▼
各種専門支援員

オプション講座
【随時】

代替（補講）や
任意受講の
単発講座

いが見守り 支援員



■市民ふくし大学講座（専門講座）

やすらぎ支援員
養成講座



悪徳撲滅!

いが



バスターズ

養成講座

子育て支援
担い手育成講座



生活支援員

養成研修

ふれあい・いきいきサロン
サポーター養成講座



伊賀流

ふくし塾

福祉学習サポーター養成講座
ジュニア民生委員養成講座

めからみの
広報講座

災害
ボランティア
コーディネーター
養成講座

Disaster volunteer
coordinator
training course

シニアのための
"いきいき教室"

地域介護サポーター
第1期 養成講座



ご近所みまもり隊養成講座



■ いが見守り支援員とは

- 見守り支援が必要な方の個人情報やプライバシーに配慮しながら、声かけや見守りなどを行い、ちょっとした異変などにならぬように気をついたら、民生委員児童委員や社協などに連絡し、関係機関等と連携しながら、必要な支援を行う。
- 困りごとを持ちながら、相談する場所や方法がわからない人や相談機関へ行くことが困難な人を見つけ、身近な地域で「発見・連絡・支援」する地域支援ネットワークの一員となり、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指す。

■いが見守り支援員の活動（例）



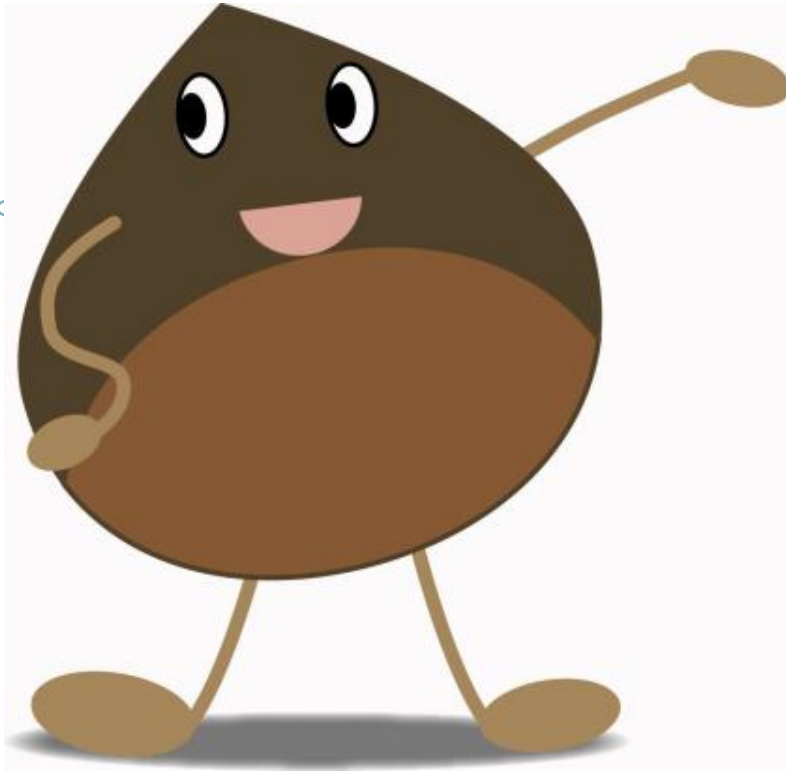
- ◆ **自発的な地域福祉活動への参加(例)**
 - 民生委員等と共に、見守り活動の支援
 - 要援護者のちょっとしたことの手助け
 - 見守りが必要な方へのサポート
 - 困りごとのある方を発見し、民生委員児童委員や相談窓口へつなぐ
 - ふれあい・いきいきサロンへの参加
 - 各種研修会への参加

■ いが見守り支援員の活動（例）



◆ 見守り支援活動への協力(例)

- 地区民生委員児童委員協議会との交流会
地域会議、支援者会議などへの参加
- 地域（自治協、自治会）や民生委員、社協との
見守り活動への協力
- 災害時要援護者の地域支援者としてのサポート



あなたの学びを地域で活かし、
支え合いの輪をひろげていき
ましましょう。